

■TAC 地方上級 総合本科生（2020 年目標）

■大垣 翔海さん

■合格：市役所ほか

【面接・集団討論など二次・三次対策について教えてください】

面接や集団討論などの対策も、TAC では漏れなく実施してくれるので、当日も安心して臨むことができました。

特に面接の練習では、集団・個別面接のどちらにおいても、複数人で実施するので、良い点・悪い点を見つけることができ、それを自分に活かすことができます。“人の振り見て我が振り直せ”見習うべき点は積極的に吸収していき、改善点は自分も大丈夫かどうかを確認することで、完璧に近づけることができます。以上のことから、TAC が実施する面接や集団討論の練習会には、積極的に参加するべきだと思います。

【TAC 福山校の良かったところ】

1. 大規模ではないがゆえに、校舎の人や生徒同士のキョリが近い！分からないことや不安なことも、そうした支えがあるだけで断然違う。
2. 学校以外に、勉強する居場所ができる！自習室は静かなので集中できる。
3. 公務員試験に対するノウハウがある！筆記試験から面接対策のトータルサポート。情報・過去データなどが豊富。

【TAC を選んだ理由】

3つ年上の先輩の勧めです。

大学内で実施している公務員講座という選択肢もありましたが、TACの方が公務員試験に合格するメソッドがあることや、面接試験対策を手厚くサポートしてくれるという点に惹かれ、入校に至りました。試験を終え振り返ってみると、TAC には優秀な生徒が多く、支え合うことや情報交換、また共に同じ試験を受けるライバルとして切磋琢磨できたことも、良い結果につながったと思います。

【学習期間や一日の学習時間と、筆記試験対策】

TAC には、試験 1 年前の 3 月に入校しました。春～夏にかけては、解禁される DVD を消費することだけを必死になってやっていました。ここまでを振り返ってみると、頭に入れる作業つまりちゃんと勉強をしたと言えるのは 10 月下旬からだったと思います。

その頃からは、平均して毎日 8 時間、最低でも 6 時間は勉強していました。筆記試験対策としては、過去問を繰り返し解く、ただそれだけです。

これは筆記試験を突破した人が口をそろえて言うことだと思います。過去問をひと通り解くことができれば、本番の問題もある程度解けます。

【TAC でおすすめの勉強方法や教材、効果的な学習法など】

TAC には、V 問題集という強力な味方がいます。優秀な先生方のありがたい講義を視聴したあとは、その講義が頭に残っているうちに、実際に過去出題された問題が載っている V 問題集を解く、もしくは眺めるだけでも、効果はあると思います。筆記試験対策は過去問が全てだと思います。問題・答え・解法全てを丸暗記してしまう勢いで取り組んでも良いのではないのでしょうか？

また自分の力量を測ることができるのは模試です。合格体験記のタイトルに「一人じゃない、ライバルがいる」と書きましたが、同じ公務員を目指す者の皆がライバルです。

模試では、筆記の点数や順位、偏差値が出ます。一つの目安として、意識しながらやってみることをオススメします。但し、慢心は良くない。

【受験動機】

私が公務員を志望した理由は、同じく公務員として活躍している 3 つ年上の憧れの先輩がいたことです。市職員として、そのまちを今より少しでも住み良く活気あふれるまちにしようと、地域のイベントに関わり、活躍するその姿に憧れ、私も同様に、大好きなまちを支える仕事に携わりたいと思ったことがきっかけの一つです。

また、仕事以外のプライベートを充実させたいと思っていたため、福利厚生が比較的整っている公務員を目指したというのも背景にある。

【この合格体験記のタイトルは】

『一人じゃない』～仲間がいる・ライバルがいる～

【今回の最終合格・内定の決め手】

TAC に入校したことで、良き仲間・良きライバルに出会うことができました。

また、そうした仲間や TAC の職員さんから試験に関する情報をいただくことで戦略的に取り組むことができました。改めて振り返ると、このような恵まれた環境の全てが最終合格・内定の決め手となったと思います。

【これから受験される方へアドバイス】

公務員試験は他の民間企業の就職などと比べると、長期戦となり、範囲も広く大変だと思います。そんな大変な試験を一人で乗り越えようとするのは、かなり困難だと思います。だからこそ、周りの人と支え合い、共に闘うことをオススメします！人と関わることは公務員としても必要な資質だと思うので！

【最後に一言】

最後まで諦めず、自分のやってきた道を TAC の教材を信じて頑張ってください。

応援しています！